東海大学 To-Collabo（トコラボ）プログラム最終報告会 基調対談

Youth 若者 × Community 地域 × Future 未来

―若者たちが地域を元気にする―

ソーシャル＆エコマガジン『ソトコト』の編集長が東海大学にやってくる！

指出（さしで） 一正（かずまさ）
（雑誌『ソトコト』編集長）

山田（やまだ） 清志（きよし）
（東海大学学長）

2/16 2018 金
13:30-16:30

【会　場】
東海大学湘南キャンパス
8号館 8-401教室

2013年度より推進してきた東海大学の地域連携活動「To-Collaboプログラム」の最終報告会では、『若者 × 地域 × 未来』をテーマに、「ソーシャル」や「ローカル」を編集コンセプトとするソーシャル＆エコ・マガジン『ソトコト』の指出一正編集長をお迎えし、本学の山田清志学長との対談を行います。

指出編集長は、昨年末に発売された『ぼくらは地方で幸せを見つける（ソトコト流ローカル再生論）』（ポプラ新書）の著者であり、地方における若者たちのローカル・ムーブメントを精力的に取材し、未来を見据えた地方創生のあり方を示唆するオピニオンリーダーであります。

この対談では、山田学長のリーダーシップの元、8キャンパスで推進してきた「To-Collaboプログラム」の先にある、学生が主役となるこれからの地域連携の可能性を、参加者の皆さんとともに探っていきたいと思います。

学生の皆さん、また地域にお住まいの方、周辺自治体の関係者の方は、奮ってご参加ください。

2017年度 To-Collaboプログラム最終報告会 概要

（※一般の方も来場可能）　申込不要　参加無料

【日　時】 2018年2月16日（金） 13：30～16：30

【会　場】 東海大学湘南キャンパス　8号館4階 8-401教室
（※当日は高輪、清水、熊本、札幌キャンパスをＴＶ会議システムで結び配信）

第１部 基調対談『若者×地域×未来 ―若者たちが地域を元気にする―』
■ 指出一正（雑誌『ソトコト』編集長）、山田清志（東海大学学長）

第２部 ディスカッション『To-Collaboで育んだ4つの計画８つの事業』
■ パネラー：2017年度 To-Collaboプログラム大学推進プロジェクト 代表教員

当日は
高輪・清水・
熊本・札幌校舎に
ＴＶ会議システムで配信！

【主 催】東海大学 地域連携センター　【共 催】東海大学 現代教養センター
【後 援】平塚市、秦野市、伊勢原市、大磯町、札幌市南区、静岡市、熊本市、南阿蘇村

TOKAI UNIVERSITY　To-Collabo Tokai university Community linking laboratory　文部科学省 地（知）の拠点

✦ 2017年度 To-Collaboプログラム最終報告会 ✦

日 時 2018年2月16日（金）13：30～16：30

会 場 東海大学湘南キャンパス　8号館4階 8-401教室
（※当日は高輪、清水、熊本、札幌キャンパスをTV会議システムで結び配信）

申込不要　参加無料

13:30～　開会挨拶・木村英樹（現代教養センター所長／前To-Collabo推進室長）

13:35～ 第1部 基調対談 『若者 × 地域 × 未来 ―若者たちが地域を元気にする―』

指出（さしで） 一正（かずまさ）
（雑誌『ソトコト』編集長）

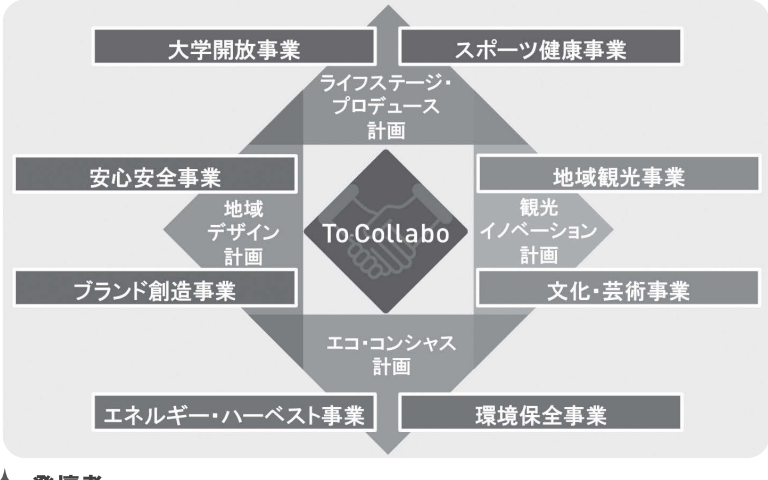
月刊『ソトコト』編集長。1969年群馬県生まれ。上智大学法学部国際関係法学科卒業。雑誌『Outdoor』編集部、『Rod and Reel』編集長を経て、現職。島根県「しまコトアカデミー」メイン講師、高知県文化広報誌『とさぶし』編集委員、静岡県「『地域のお店』デザイン表彰」審査委員長、奈良県「奥大和アカデミー」メイン講師、奈良県下北山村「奈良・下北山 むらコトアカデミー」メイン講師、広島県「ひろしま さとやま未来博 2017」総合監修、長野県長野市 WEBメディア『ナガラボ』編集長、福井県大野市「越前おおのみずコトアカデミー」メイン講師をはじめ、地域のプロジェクトに多く携わる。著書に『ぼくらは地方で幸せを見つける』（ポプラ新書）。趣味はフライフィッシング。

山田（やまだ） 清志（きよし）
（東海大学学長）

東海大学学長。1955年北海道生まれ。1980年早稲田大学法学部法律学科卒業。東北大学大学院情報科学研究科人間社会情報科学専攻単位取得満期退学。1984年に東海大学へ入職。経済法、消費者法などを専門とし、教養学部で教鞭を執りながら大学の国際部門で要職に就き、これまで米国・ハワイ州にある学校法人東海大学パシフィックセンター所長、ハワイ東海インターナショナルカレッジ学長、東海大学副学長などを歴任。2014年5月からは学校法人東海大学常務理事を務める。2014年10月より現職。

14:50～　休憩

15:00～ 第2部 ディスカッション 『To-Collaboで育んだ4つの計画8つの事業』



2013年度から進めてきた大学COC事業「To-Collaboプログラム」を総括し、今後の東海大学の地域連携活動の方向性を再確認していくことを目的に、2017年度 To-Collaboプログラム大学推進プロジェクトとして実施した4計画8事業の代表教員の皆様が登壇し、『To-Collaboで育んだ4つの計画8つの事業』と題したディスカッションを行います。

※ご来場いただいた方々には、冊子【TOKAI ENGAGEMENT－東海大学と地域をつなぐ8つの取組み－】を会場にて配布いたします。

✦ 登壇者

地域デザイン計画	安心安全事業代表	梶田 佳孝【工学部土木工学科 教授】
	ブランド創造事業代表	後藤 慶一【海洋学部水産学科 教授】
ライフステージ・プロデュース計画	大学開放事業代表	池村 明生【教養学部芸術学科 教授】
	スポーツ健康事業代表	沓澤 智子【健康科学部看護学科 教授】
観光イノベーション計画	地域観光事業代表	松本 亮三【観光学部観光学科 教授】
エコ・コンシャス計画	エネルギー・ハーベスト事業代表	福田 紘大【工学部航空宇宙学科航空宇宙学専攻 准教授】

✦ **司会進行**　田島 祥【現代教養センター 講師】

16:20～　総括／閉会挨拶　梶井龍太郎（東海大学副学長／元To-Collabo推進室長）

お問合せ：東海大学 地域連携センター　☎ 0463-50-2406

平成25年度 文部科学省 地（知）の拠点整備事業（大学COC事業）「To-Collaboプログラムによる全国連動型地域連携の提案」